

三瀬・富士・松梅に
お住まいの皆さまへ

<NPO法人Murarkについて>

「山では誰もが楽しく生きられる」

そんな地域づくりを目指して、2016年4月に会員10名で発足し、三瀬・富士・松梅地区で活動している団体です。

「楽しい場づくり」と「人と人との間繋ぎ」をテーマに、三瀬商工会跡地などを活用した地域の拠点作りや、インターネットでの情報発信、移住希望者の相談対応などの活動を行っています。

ムラークだより (2023年8月～9月)



<主な運営メンバーについて>



○堀智子（三瀬村土師小切地区）

- ・CUBEの運営、移住支援／集落支援等を担当
- ・ゴールデンレトリバーとの2人暮らし



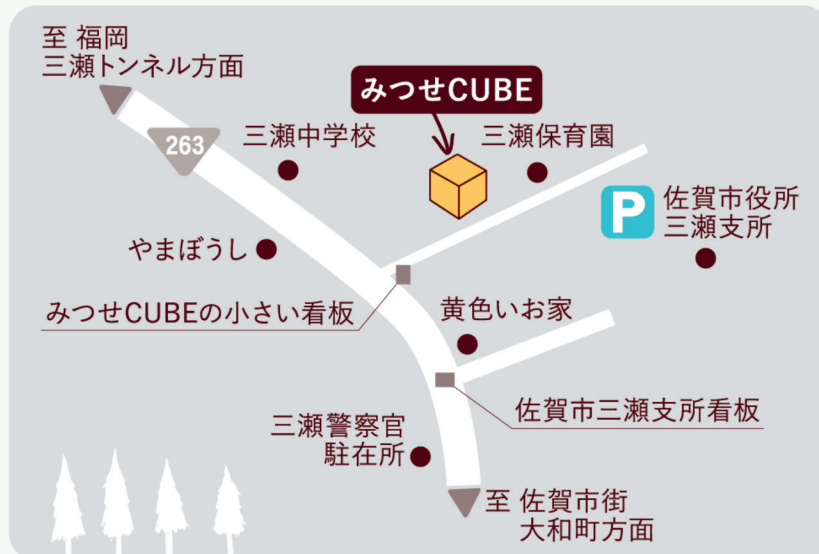
○田中一平（富士町古場地区）

- ・空き家の活用、交流イベントの企画運営等を担当
- ・妻、子供3人との5人暮らし



○門脇享平(三瀬村12区)

- ・団体運営／事務局等を担当
- ・妻と2人暮らし



発行：NPO法人Murark /ムラーク

(住所)佐賀市三瀬村三瀬2769番地1/(Tel)080-5206-6674



目次

- ・みつせCUBEでのイベント報告
- ・空き家活用に関する声
- ・夏の交流会の開催のお礼
- ・集落支援活動で感じたこと

NPO法人Murarkの活動レポート

1.みつせCUBEでのイベント報告

<イベント名>

出張居酒屋 GUZA酒場 (8/30)

<みどり女将より一言>

地元の人とのコミュニケーションの場を作りたくて、そしてみつせキューブに来てもらうことでムラークの活動を知ってもらいたくて始めました。

来てくれた人たちがえらい笑顔で楽しそうにおしゃべりしてくれて、情報共有の場ができたーと言ってくれて、やって良かったと思っています。

次の開催日が決まればみつせCUBEにお知らせを貼り出しますね！



2.空き家活用に関する声



活用できる空き家の発掘にご尽力いただいている地域の方へ「なぜ地区の家を動かしているんですか？」とインタビューしました。

<三瀬の梅崎さんの想い>

困っている人を助け合う精神が山の良い感性、雰囲気とと思っている。

すぐ住める家が少ないことで、住みたい人が住めないとか、三瀬を出ないといけないということが歯がゆい。人がいればできることが増える。みんな寄って考えたり、協力できる。だから動いている。



3.夏の交流会の開催のお礼

富士町にあるFURUYU CAMPをお借りして交流会を開催しました。参加いただいた総勢20名の皆様、ありがとうございました！

<イベント概要>

8月26日(土) 13時~16時

ムラーク夏の交流会@FURUYU CAMP

<参加者の声>

「新しい人と交流できた」、「視野が広がった気がする」、「町内の移住者ネットワークが広がった」といった声をいただきました。次回の交流会もお楽しみに♪



4.集落支援活動で感じたこと

三瀬公民館で開催された「アンケート結果報告会／懇談会」に参加させていただきました！

【日時】2023年8月21日18時~

【場所】三瀬公民館

【主催】自治会長会の3役をはじめとする有志の方々

会議に参加してみて、世代ごとに、感じている課題はそれぞれ違っていることがわかりました。それぞれが三瀬村で楽しく暮らしていくために、こういった対話の場や情報交換の場があるというのは、大切だと感じています。

今後もこういった対話の場や情報交換の場があることで、対話をしたい人、何ができるか考えたい人、の行動のきっかけ作りにつながっていけばという期待を持っています。手探りですが、そんなきっかけを私たちがなりにも作れたらと思います。

集落支援員 堀 智子